

2023（令和5）年7月28日

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査について （第二報）

※今回の資料は、調査の結果を早期に報告するための第二報であり、詳細な数値等については疑義照会を含め引き続き分析の上、今後第三報として報告する予定である。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景等）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査について（概要）

新規新型コロナウイルスワクチンを含むコホート調査並びに副反応シグナル全国調査（分担研究班）

背景

新型コロナウイルスワクチンの接種により新型コロナウイルスによる重症例は減ったものの、世間ではワクチン接種後の遷延する症状があるのではないかという意見が散見されるが、その実態は不明である。そのため、新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う症状について、遷延する症状も含め、実態の把握を行うことを目的に評価を行うこととした。

目的

ワクチンとの因果関係の有無にかかわらず、ワクチン接種後の症状を訴え専門的な医療機関を受診した者の実態を収集、把握し、得られた知見について必要な情報提供等を行うことを、第一段階の目的とする。

調査方法

【調査の方針】

本調査では、まずは受診実態の把握を目的とした記述的な評価（※）を行うこととし、ワクチン接種後の症状を呈した患者が受診した専門的な医療機関に対して調査票を送付し、症例に関する情報を収集・分析することとした。

【調査対象】

※ワクチンとの因果関係を問わず行う調査。

全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介によりワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約470の専門的な医療機関が整備されている。このうち「本調査への協力が可能」との回答が得られた193の医療機関を調査対象とした。

【調査方法】

以下の2種類の調査票を作成し、調査を行った。調査対象者は、令和3年2月1日から令和4年5月31日までに受診した者とした。

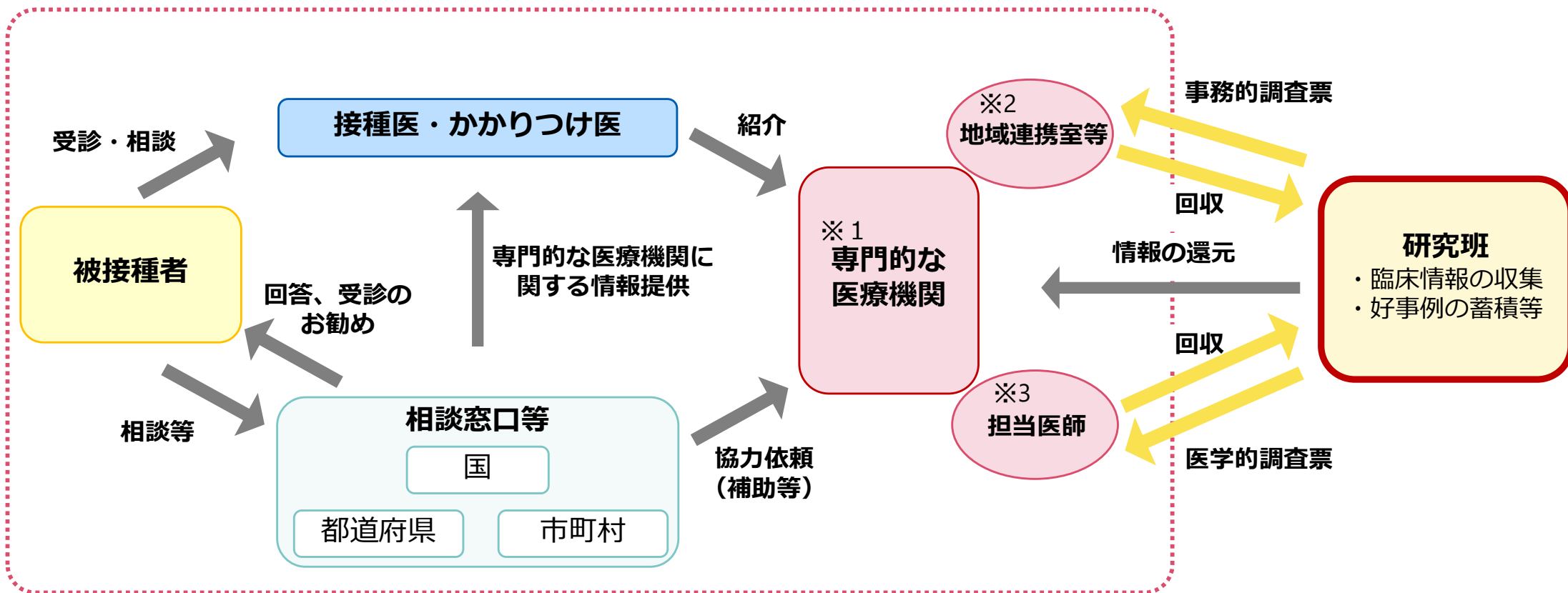
- ① 事務的調査票：性別・年齢・受診した診療科等の受診状況の全体像を把握することを目的に、地域連携室宛に送付。
- ② 医学的調査票：症状や診断や治療の結果明らかとなった病名等医学的な内容を把握することを目的に、医師宛に送付。
- ③ 2月15日より調査票を送付し、5月10日までに回答があった報告を評価対象とした。

【主な調査項目】

事務的調査票（地域連携室宛）	医学的調査票（医師宛）
発症日、当該症状に係る初診日、当該症状に係る初診日以降の診療科、当該症状に係る初診日以前の診療科、直近の受診状況 等	受診のきっかけとなった症状、当該症状の発現日、ワクチン接種の状況、基礎疾患、当該症状にかかる病名、検査、治療内容、転帰、症状の持続期間、日常生活・就労・就学への影響、経過の概要 等

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査のイメージ図

* 被接種者が専門的な医療機関を直接受診する可能性もある。



※1 全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介により、新型コロナウイルスワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約470の医療機関を整備。この専門的医療機関のうち、事前に調査への協力が可能との回答が得られた193の医療機関を調査対象。被接種者が専門的な医療機関を直接受診する可能性もある。

※2 ※3 専門的な医療機関の受診状況の全体像を把握するために、事務的調査票を地域連携室等宛に送付。医学的な内容を把握するために、医学的調査票を担当医師宛に送付。

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査結果の概要 (第二報)

全国の専門的な医療機関
(凡そ470医療機関)



事前に調査・研究に協力の同意を得られた専門的な医療機関等^(注)
(当初、193医療機関)



地域連携室等から
得られた回答数
(81医療機関)

担当医師から
得られた回答数
(21医療機関)



140症例

※81の回答施設のうち、
12施設が回答を辞退し、
69医療機関から回答あり

該当症例なしとの
回答があった医療機関
(40医療機関)

該当症例ありと
回答があった医療機関
(29医療機関)



240症例

	事前に調査・研究に協力の同意を得られた医療機関数	地域医療連携室から回答が得られた医療機関数*	担当医師から回答が得られた医療機関数
北海道・東北地方	40	6+7	5
関東地方	32	7+3	4
中部地方	31	5+8	4
近畿地方	26	3+6	4
中国・四国地方	43	3+9	2
九州地方 沖縄	21	5+7	2

*地域医療連携室から回答が得られた医療機関数は、前者が該当症例ありの医療機関数、後者が該当症例なしの医療機関数

(注) 一部に当初、調査・研究に協力の同意を得られていなかったが、研究期間中に同意が得られ、協力のあった医療機関を含む。

前回の報告（第一報）からの更新情報の概要について

【地域連携室】

	第一報	第二報（今回）
回答期間	2023年2月15日～3月15日	2023年2月15日～5月10日
回答施設数(施設)	15	29
回答症例数(症例)	128	240
疑義照会中(症例) *1		40

【医師】

	第一報	第二報（今回）
回答期間	2023年2月15日～3月15日	2023年2月15日～5月10日
回答施設数(施設)	16	21
回答症例数(症例)	119	140
疑義照会中(症例) *1		121

*1 記載された内容に明らかな矛盾がある等の情報の確認が必要がある報告については、個別に疑義照会中であり、今回の発表内容には含まれていない。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

地域連携室宛に送付した事務的調査票の回答の全体の状況

(地域連携室宛調査)

<回答依頼施設数、回答施設数、症例数>

回答依頼施設数	回答施設数	該当症例あり施設		該当症例なし施設数	辞退施設数
		回答施設数	回答症例数		
193施設	81施設	29施設	240症例	40施設	12施設

<年齢、性別内訳>

※小数点以下第2位四捨五入

性別	男性	87人	36.3%	女性	153人	63.8%	合計	240人
		0～9歳	0人	0.0%	0～9歳	0人	0.0%	合計
	10～19歳	11人	4.6%	10～19歳	10人	4.2%	合計	21人
	20～29歳	12人	5.0%	20～29歳	19人	7.9%	合計	31人
	30～39歳	14人	5.8%	30～39歳	14人	5.8%	合計	28人
	40～49歳	9人	3.8%	40～49歳	42人	17.5%	合計	51人
	50～59歳	13人	5.4%	50～59歳	31人	12.9%	合計	44人
	60～69歳	10人	4.2%	60～69歳	10人	4.2%	合計	20人
	70～79歳	13人	5.4%	70～79歳	15人	6.3%	合計	28人
	80～89歳	5人	2.1%	80～89歳	10人	4.2%	合計	15人
	90～99歳	0人	0.0%	90～99歳	2人	0.8%	合計	2人

※事務的調査にあたっては、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年（2021年）2月1日から令和4年（2022年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、それぞれの患者さんについて事務的な回答を依頼しているものであり、医学的な回答を求めている。

それぞれの患者において最も受診回数が多い診療科

(地域連携室宛調査)

総合診療科	39
総合内科	35
救急科	30
脳神経内科	22
総合内科・感染症内科	16
内科	13
皮膚科	9
整形外科	9
腎臓内科	6
神経内科	5
救急総合内科	5
麻酔科	4
呼吸器内科	4
小児科	4
脳神経外科	3
耳鼻咽喉科	3
泌尿器科	2
眼科	2

消化器内科	2
循環器内科	2
感染症内科	1
血液・腫瘍内科	1
膠原病リウマチ内科	1
膠原病内科	1
総合診療内科	1
精神科	1
麻酔・集中治療科	1
内分泌糖尿病内科	1
救急・集中治療科	1
外科	1
膠原病リウマチ内科、 内分泌代謝糖尿病内科	1
救急外来	1
老年内科	1
未回答	12
合計	240

症状発症日及びワクチン接種後の症状について当該医療機関を受診した初診日

(地域連携室宛調査)

<症状発症日>

	2021年	2022年
1月	1人	2人
2月	0人	10人
3月	22人	14人
4月	19人	10人
5月	14人	2人
6月	32人	対象期間外
7月	29人	
8月	32人	
9月	30人	
10月	15人	
11月	3人	
12月	4人	

<初診日>

	2021年	2022年
1月	対象期間外	2人
2月	0人	5人
3月	20人	13人
4月	17人	14人
5月	8人	16人
6月	24人	対象期間外
7月	26人	
8月	20人	
9月	23人	
10月	37人	
11月	16人	
12月	9人	

※1件は発症日不明

発症日からワクチン接種後の症状について当該医療機関を初回 受診するまでの期間

(地域連携室宛調査)

日数	人数
0	65
1	10
2	8
3	2
4	8
5	4
6	5
7	2
8	6
9	2
10	2
11	4
12	5
13	1
14	4
15	3
16	5
17	2
19	3
20	3
21	4
22	5
23	2
24	5
25	2
26	1
27	3
28	2

日数	人数
29	3
30	2
32	3
33	2
35	3
37	1
38	2
40	1
41	2
42	1
43	1
44	3
46	1
47	1
50	1
51	1
53	2
54	1
55	1
57	2
58	2
59	2
61	2
63	1
65	1
66	1
70	1
75	2

日数	人数
80	1
84	1
87	1
92	1
96	1
102	1
104	1
112	1
115	1
124	1
133	1
137	1
143	1
166	1
167	1
190	1
194	1
224	1
235	1
243	1
270	1
291	1
300	1
302	1
303	1

日数	人数
0～7日	104人
8～30日	69人
31～60日	33人
61～90日	11人
91～365日	22人
366日以上	0人
不明	1人
合計	240人

地域連携室からの調査報告のまとめ

(地域連携室宛調査)

- 報告のうち約6割強が女性であり、女性の中で40代が最多であった。
- 受診した診療科は、総合内科、救急科、脳神経内科等、多岐に渡っていた。
- 受診患者の発症日は、2021年が約84% (201/240例)であった。
- ワクチン接種後の症状に係る当該医療機関の初診日は、発症当日が最多であり、約半数が発症日から1週間以内の事例であった。

※本調査では、診断とワクチン接種との因果関係は評価できない点に留意を要する。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

医師宛に送付した医学的調査票の回答の全体状況

(医師宛調査)

<回答依頼施設数、回答施設数、回答症例数>

依頼施設数	施設数 (該当症例あり施設数)	症例数
193	21(21)	140

<年齢、性別内訳>

年齢	男性		女性		合計
	人数	割合	人数	割合	
	41人	29.3%	99人	70.7%	140人
0～9歳	0人	0.0%	0人	0.0%	0人
10～19歳	1人	0.7%	4人	2.9%	5人
20～29歳	10人	7.1%	13人	9.3%	23人
30～39歳	7人	5.0%	10人	7.1%	17人
40～49歳	5人	3.6%	28人	20.0%	33人
50～59歳	4人	2.9%	16人	11.4%	20人
60～69歳	4人	2.9%	8人	5.7%	12人
70～79歳	7人	5.0%	11人	7.9%	18人
80～89歳	3人	2.1%	8人	5.7%	11人
90～99歳	0人	0.0%	1人	0.7%	1人

※小数点以下第2位四捨五入

受診患者のワクチン接種前の基礎疾患と日常生活自立度

(医師宛調査)

<基礎疾患>

基礎疾患の有無	人数	割合
あり	68人	48.6%
なし	59人	42.1%
不明	8人	5.7%
回答なし	5人	3.6%
合計	140人	100.0%

※小数点以下第2位四捨五入

<日常生活>

自立度	人数	割合
自立	122人	87.1%
一部介助が必要	3人	2.1%
介助	4人	2.9%
回答なし	11人	7.9%
合計	140人	100.0%

※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン接種後の症状に係る受診状況

(医師宛調査)

<入院の有無>

入院の有無	人数	割合
あり	30人	21.4%
なし	67人	47.9%
未回答	43人	30.7%
合計	140人	100.0%

<前医の受診状況>

※小数点以下第2位四捨五入

受診状況	人数	割合	
他の医療機関の受診はなく、当該医療機関を初診医療機関として受診	56人	40.0%	
他の医療機関受診後に当該医療機関を受診	1施設	61人	43.6%
	2施設	8人	5.7%
	3施設	1人	0.7%
	不明	2人	1.4%
未入力	12人	8.6%	
合計	140人	100.0%	

※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン接種後の症状に係る当該医療機関の初診日

(医師宛調査)

受診月	2021年	2022年
1月	対象期間外	2人
2月	0人	2人
3月	15人	8人
4月	8人	5人
5月	7人	11人
6月	18人	対象期間外
7月	16人	
8月	11人	
9月	12人	
10月	15人	
11月	5人	
12月	5人	
合計	112人	28人

今回の症状に影響を及ぼした可能性のあるワクチンの接種時期・接種回数・種類

(医師宛調査)

< 接種時期 >

接種月	2021年	2022年
1月	0人	2人
2月	0人	6人
3月	16人	9人
4月	10人	5人
5月	9人	0人
6月	23人	調査対象外
7月	17人	
8月	18人	
9月	12人	
10月	10人	
11月	0人	
12月	1人	
不明	2人	
合計	140人	

< 接種回数 > ※小数点以下第2位四捨五入

接種回数	人数	割合
1回	55人	39.3%
2回	62人	44.3%
3回	17人	12.1%
4回	0人	0.0%
入力無	1人	0.7%
不明	5人	3.6%
合計	140人	100.0%

< ワクチンの種類 > ※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン種類	人数	割合
ファイザー (コミナティ筋注)	82人	58.6%
ファイザー(5-11歳用) (コミナティ筋注)	1人	0.7%
武田/モデルナ (スパイクバックス筋注)	15人	10.7%
不明	42人	30.0%
合計	140人	100.0%

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

当該医療機関の受診のきっかけとなった症状のうち日常生活を送る上で最も支障を来している主な症状 (医師宛調査)

(複数回答あり、回答のあったすべての症状を集計)

発熱 (37度以上)	32
疼痛	19
倦怠感	17
頭痛	12
関節痛	11
動悸	8
嘔気・嘔吐	8
胸痛	7
意識障害	6
筋肉痛	6
皮疹	5
息切れ	4
発疹	4
リンパ節腫脹	3
集中力低下	3
腹痛	3
悪寒	2
咽頭違和感	2
咽頭部不快感	2
呼吸苦	2

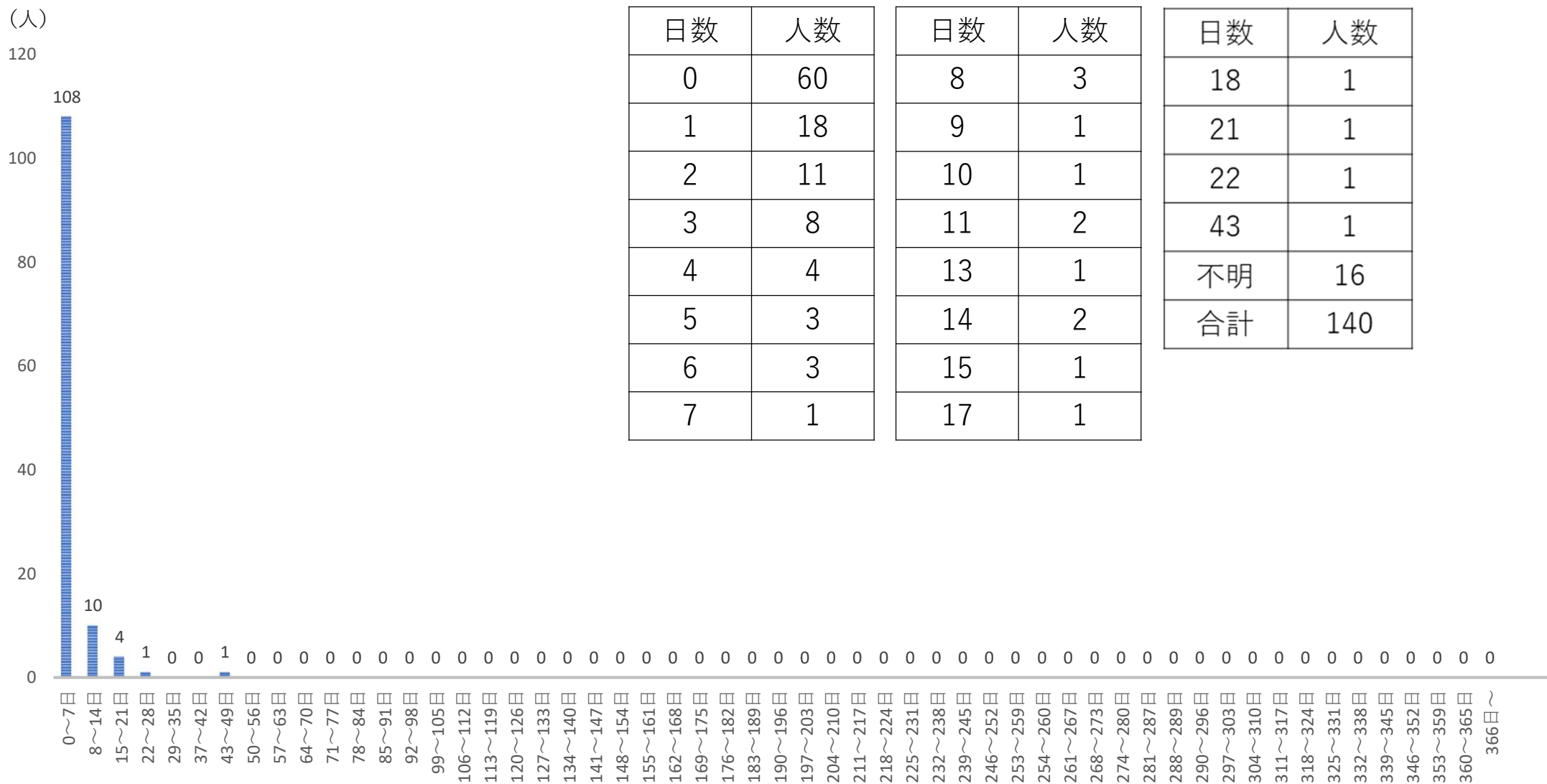
発赤	2
歩行障害	2
膨疹	2
SpO2低下	1
アナフィラキシー	1
けいれん	1
しびれ	1
じんましん	1
めまい	1
ろれつ障害	1
悪寒戦慄	1
意識障害、SpO2	1
咽頭の掻痒感	1
咽頭不快感	1
右下肢皮疹	1
右目掻痒感	1
下肢浮腫	1
下痢	1
過換気	1
咳嗽	1

活動性低下	1
肝機能障害	1
眼球充血	1
顔面の紅潮	1
気道の狭窄感	1
胸部の不快感	1
胸膜炎	1
筋力低下	1
頸部のかゆみ、発赤	1
頸部より上の腫れぼったい感じ	1
血圧低下	1
血尿	1
肩・後頭部のしびれ	1
口の腫れ	1
口唇の腫脹	1
喉の違和感	1
高血圧	1
腰部・両上肢のしびれ	1
左視力低下	1
左手の違和感、脱力	1

左上顎しびれ	1
左上肢運動障害	1
左半身しびれ	1
左腋窩、鎖骨痛	1
四股	1
四肢脱力	1
湿疹	1
心停止	1
震え、振戦	1
接種部位の発赤腫脹	1
舌のしびれ	1
全身の発疹	1
息苦しさ	1
脱力、しびれ	1
点状出血	1
発疹、掻痒感	1
鼻づまり	1
頻尿	1
不眠	1
両手のしびれ	1

両側手掌末梢側のしびれ	1
嘔声	1
嚥下困難	1
疼痛, じんま疹	1
痙攣	1

ワクチン接種後から当該症状*が出現 又は悪化するまでの期間



日数	人数
0	60
1	18
2	11
3	8
4	4
5	3
6	3
7	1

日数	人数
8	3
9	1
10	1
11	2
13	1
14	2
15	1
17	1

日数	人数
18	1
21	1
22	1
43	1
不明	16
合計	140

*：受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

※不明と回答された16名を除く。

ワクチン接種後から当該症状*が出現 又は悪化するまでの期間が8日以上であった症例①

ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	当該症状の持続期間
8～14日	8	87	男性	発熱（37度以上）、疼痛	回復/軽快	発熱：11日 疼痛：不明
	8	23	女性	なし※	不明	不明
	8	45	女性	嚔下困難	回復/軽快	不明
	9	48	女性	疼痛	回復/軽快	55日
	10	38	男性	頭痛	回復/軽快	6日
	11	72	女性	点状出血	回復/軽快	不明
	11	32	男性	発熱（37度以上）	その他（初診日のみの受診）	不明
	13	44	女性	左視力低下	回復/軽快	356日
	14	82	女性	意識障害	回復/軽快	14日
	14	26	男性	肝機能障害	回復/軽快	14日

*：受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

※：受診のきっかけとなった症状はめまいであったが、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状はなし、と報告された。

ワクチン接種後から当該症状*が出現又は悪化するまでの期間が8日以上であった症例②

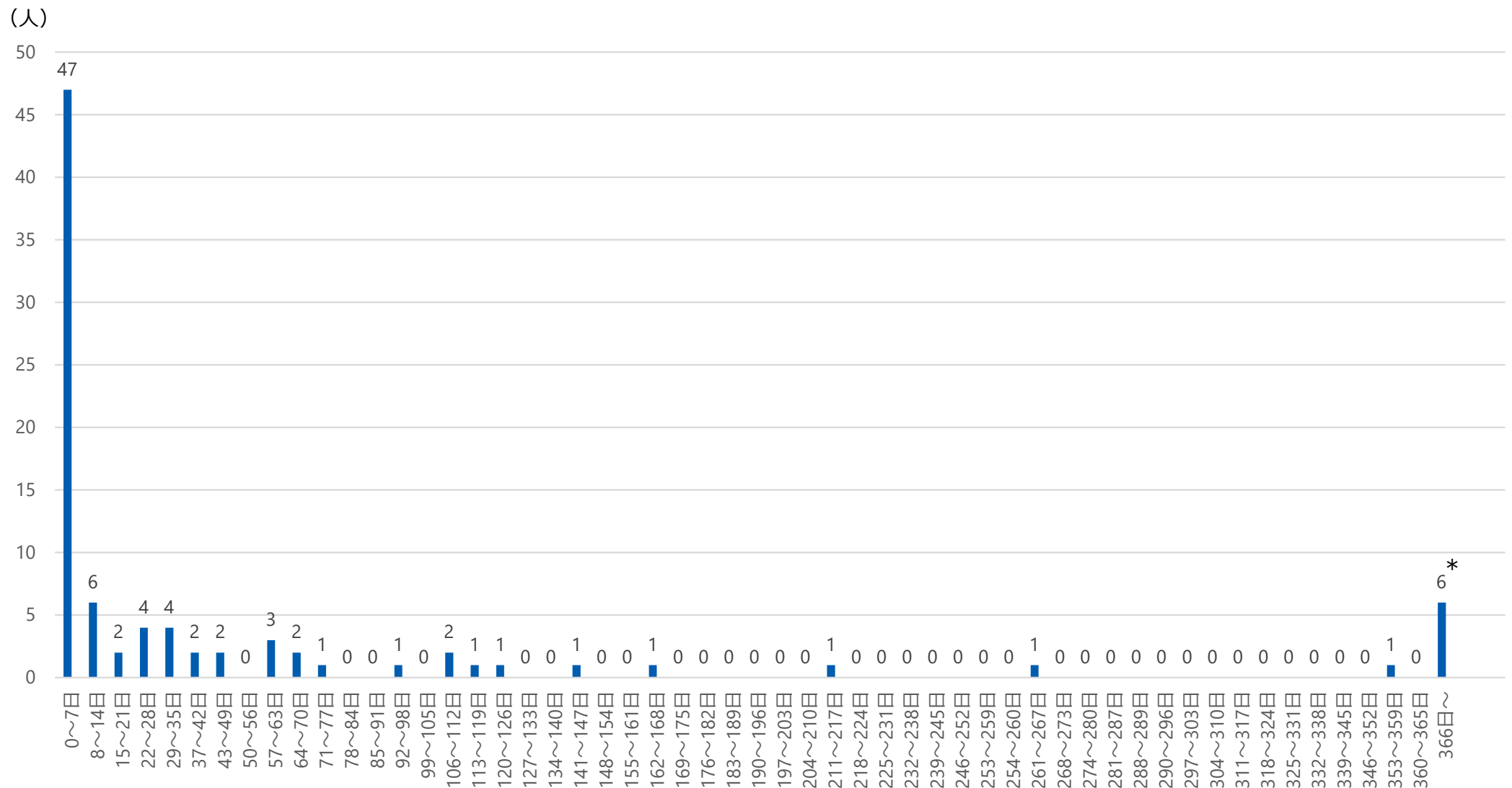
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	当該症状の持続日数
15～21日	15	40	男性	肩・後頭部のしびれ	不明	249日
	17	72	女性	リンパ節腫脹	回復/軽快	62日
	18	44	女性	発熱(37度以上)、 (頭痛：15日、筋肉痛：16日)	回復/軽快	不明
	21	68	女性	疼痛	回復/軽快	不明

ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	当該症状の持続日数
22～28日	22	44	女性	左半身のしびれ	未回復	7日

ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	当該症状の持続日数
43～49日	43	85	男性	倦怠感、左上肢運動障害	回復/軽快	倦怠感：393日 左上肢運動障害：不明

*：受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

当該症状※1の持続期間※2について



不明と回答された51名を除く。

※1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

* なお、366日以上症状持続と報告された症例については、症状発現又は悪化日若しくは、回復日又は最終受診日に誤記により、持続期間が年単位の誤りの可能性があるため、疑義照会中である。

症状の持続期間が31日～90日であった症例

持続期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間
31～60日	33	64	女性	めまい	回復/軽快	0
	34	86	女性	発熱（37度以上）、関節痛	回復/軽快	34
	34	70	女性	全身の発疹	回復/軽快	5
	36	38	男性	動悸	回復/軽快	0
	40	48	女性	胸痛	回復/軽快	6
	46	64	女性	四肢しびれ [#]	回復/軽快	0
	48	27	女性	倦怠感、筋肉痛(45日：しびれ)	回復/軽快	1

持続期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	ワクチン接種から症状発現又は悪化までの期間
61～90日	62	72	女性	リンパ節腫脹	回復/軽快	17
	63	48	女性	発熱（37度以上）、倦怠感 (55日:疼痛)	回復/軽快	1
	63	53	男性	腰部・両上肢のしびれ	不明	0
	64	36	男性	頭痛、嘔気・嘔吐	不明	0
	64	42	男性	腹痛	回復/軽快	2
	71	16	男性	筋力低下	回復/軽快	0

※1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

四肢しびれ、と報告されたが、四肢しびれ、と考えられるため疑義照会中。

症状の持続期間が91日～365日であった症例

持続期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数
91～120日	96	54	女性	リンパ節腫脹	回復/軽快	1
	109	31	女性	疼痛、脱力・しびれ	未回復	0
	112	55	女性	息苦しさ	回復/軽快	0
	115	88	女性	右下肢皮疹、(80日:疼痛)	回復/軽快	5

持続期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数
121～365日	125	83	女性	倦怠感	回復/軽快	0
	142	75	男性	疼痛	不明	0
	164	77	男性	ろれつ障害	回復/軽快	1
	212	58	女性	疼痛	回復/軽快	0
	262	40	男性	不眠、(249日:肩・後頭部のしびれ)	未回復	2
	356	44	女性	左視力低下	回復/軽快	13

※1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が365日以上であった症例

持続期間	日数	年齢	性別	症状	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの期間
366日以上* ～	377	59	女性	発熱（37度以上）	未回復	1
	390	75	女性	倦怠感、息切れ、集中力低下	未回復	0
	392	56	女性	集中力低下	回復/軽快	0
	393	85	男性	倦怠感	回復/軽快	43
	466	58	女性	胸膜炎	回復/軽快	0
	678	27	女性	筋肉痛、疼痛、倦怠感	未回復	1

*：症状の持続期間が365日以上であった症例については、症状発現又は悪化日若しくは、回復日又は最終受診日に誤記により、持続期間が年単位の誤りの可能性があるため、疑義照会中である。

※1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

ワクチン接種後の症状に対して行われた検査及び検査所見の概要

(医師宛調査)

	実施所見		未実施	未回答
	異常所見あり	異常所見なし		
血液検査	82		43	15
	34	48		
尿検査	36		85	19
	5	31		
髄液検査	3		118	19
	2	1		
心電図検査	32		89	19
	10	22		
超音波検査	19		103	18
	3	16		
脳波	6		115	19
	3	3		
神経電動速度	4		117	19
	1	3		
筋電図	6		115	19
	1	5		
筋生検	3		118	19
	1	2		
単純X線検査	35		86	19
	4	31		
CT	35		87	18
	14	21		
MRI	24		100	16
	14	10		

ワクチン接種後の症状に対して行われた治療内容

<治療内容>

(医師宛調査)

薬剤治療	60
薬剤治療、経過観察	24
薬剤治療、外科的治療	2
薬剤治療、認知行動療法・カウンセリング	1
薬剤治療、リハビリテーション	1
その他（肩関節腔内注射）	1
経過観察	38
認知行動療法・カウンセリング	1
外科的治療	1
耳鼻咽喉科へ紹介	1
未入力	10
合計	140

※薬剤治療には補液のみも含む

<薬剤治療あり89症例>

解熱鎮痛剤	31
補液	17
ステロイド	14
血液製剤	1
免疫抑制剤	17
その他	51

※薬剤治療の内容は重複あり

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧（1/2）

（医師宛調査）

確定病名	ICD-10コード	症例数
予防接種後副反応	T881	32
発熱	R509	7
コロナウイルス感染症ワクチン接種副作用	U129	5
アナフィラキシー	T782	4
発疹	R21	3
頭痛	R51	3
末梢神経障害	G629	2
高血圧性緊急症	I10	2
蕁麻疹	L509	2
リウマチ性多発筋痛	M353	2
変形性頰椎症	M4782	2
肩関節周囲炎	M750	2
右前胸部痛	R072	2
意識障害	R40.2	2
めまい	R42	2
痙攣重複発作	R568	2
薬剤性アナフィラキシーショック	T886	2
サルモネラ腸炎	A020	1
ヘルペス髄膜炎	B003	1
肺癌	C349	1
AITL	C86.5	1
解離性障害	F44.9	1
身体表現性障害	F459	1
小児特発性部分てんかん	G40.0	1
普通型片頭痛	G43.0	1
多系統萎縮症	G90.3	1
左網膜中心静脈閉塞症	H348	1
末梢性めまい	H813	1

確定病名	ICD-10コード	症例数
心筋心膜炎	I319	1
急性心筋炎	I409	1
蘇生に成功した心停止	I460	1
心室細動	I490	1
脳動静脈奇形破裂	I60.8	1
脳皮質下出血	I61.0	1
脳出血	I619	1
脳梗塞	I63.9	1
アテローム血栓性脳梗塞	I633	1
精索静脈瘤	I861	1
左上顎洞炎	J010	1
急性咽頭炎	J029	1
細菌性肺炎	J159	1
誤嚥性肺炎	J69.0	1
急性呼吸不全	J9609	1
上行結腸憩室炎	K573	1
肝機能障害	K769	1
頸部リンパ節炎	L040	1
限局性掻痒症	L29.8	1
薬物性じんま疹	L50.8	1
紅斑症	L53.9	1
スイート病（右下腿）	L982	1
成人発症スチル<Still>病	M0610	1
偽痛風	M1129	1
左肩関節炎	M1311	1
右足関節痛	M2557	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301	1
多発性筋炎	M332	1

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧 (2/2)

(医師宛調査)

確定病名	ICD-10コード	症例数
頸肩腕症候群	M5312	1
背部筋肉痛	M7918	1
右下肢痛	M7969	1
洞性頻脈、脂質異常症、COVID-19ワクチン後副反応疑い	R000、E785、U12	1
呼吸困難	R06.0	1
胸膜炎	R091	1
嘔気	R11	1
手指先しびれ	R20.8	1
腋窩腫脹	R22.2	1
硬結	R23.4	1
振戦	R25.1	1
左上肢脱力	R29.8	1
急性疼痛	R52.0	1
疼痛	R52.9	1
全身倦怠感	R53	1
失神	R55	1
無熱性けいれん	R56.8	1
不明熱	T509	1
両四肢刺虫性皮膚炎	T634	1
咽頭アレルギー	T784	1
COVID19ワクチン接種副反応	U12	1
COVID-19ワクチン接種副反応の疑い、てんかん	U12、G409	1
COVID-19関連の多系統炎症性症候群	V109	1

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

ワクチン接種後の症状に係る疑い病名

(医師宛調査)

疑い病名	ICD-10コード	患者数
新型コロナワクチン副反応	U12	12
末梢神経障害性疼痛	G64	2
心筋炎の疑い	I514	2
左肩関節周囲炎	M750	2
アナフィラキシーショックの疑い	T782	2
膵癌疑い	C259	1
肺癌	C349	1
悪性リンパ腫疑い	C859	1
急性骨髄性白血病	C920	1
DIC	D65	1
過換気症候群の疑い	F453	1
身体表現性障害	F459	1
肋間神経痛疑い	G58.0	1
ギランバレー症候群	G610	1
感音性難聴	H905	1
急性心筋梗塞	I219	1
心臓弁膜症の疑い	I38	1
不整脈	I499	1
逆流性食道炎	K210	1
関節リウマチ	M0690	1
右肩関節痛症	M2551	1
巨細胞動脈炎	M316	1
線維筋痛症の疑い	M7979	1
左上筋頭腕腱鞘炎	MG6599	1
呼吸困難の疑い	R060	1
低酸素血症の疑い	R090	1
右肩腱板損傷	S460	1

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より診療の結果、医学的に疑われたとして報告された病名をそのまま記載していることに留意。

報告された症状の経過（転帰、受診状況）

（医師宛調査）

回復/軽快	92
未回復	11
死亡 （脳出血、多臓器不全、心室細動、脳内出血、 多系統萎縮症各1例）	5
その他 （初診日のみの受診）	2
不明	15
未記入	15
合計	140

※ 1つの症例において複数の症状が報告された場合、症状の転帰については、①転帰「不明」のものがあった場合は「不明」として、②「回復」と「未回復」の両方があった場合は「未回復」として計上した。

入院した30症例の症状・病名・検査・治療・転帰 (1/2)

(医師宛調査)

年齢・性別	症状	病名1	病名2	病名3	病名4	基礎疾患名	検査・治療内容	転帰
86歳女性	発熱, 関節痛	偽痛風				高血圧症、高脂血症	ステロイド	回復
76歳女性	酸素化低下	アナフィラキシー				高血圧症、2型糖尿病、高コレステロール血症、気管支喘息	アドレナリン、ステロイド	回復
48歳女性	発熱, 倦怠感, 疼痛	成人発症スチル<Still>病				間質性腎炎・高尿酸血症・高脂血症	ステロイド、アクテムラ	回復
26歳男性	発熱, 倦怠感, 頭痛, 歩行障害, 咽頭痛、両側手掌末梢側のしびれ	急性咽頭炎	ギランバレー症候群 (疑い)				カロナール (他科受診)	回復
55歳女性	頻脈、高血圧、動悸、息苦しさ、咽頭部違和感	本態性高血圧	洞性頻脈、脂質異常症、COVID-19ワクチン後副反応疑い				降圧薬	軽快
88歳女性	発熱, 筋肉痛, 疼痛, 右下肢皮疹	スイート病 (右下腿)					ステロイド、解熱鎮痛剤、カデックス	回復
84歳女性	脳出血、意識障害、活動性低下	脳出血	急性骨髄性白血病 (疑い)	DIC (疑い)		高血圧	降圧薬	死亡
82歳女性	意識障害	ヘルペス髄膜炎	重度痙攣発作			リウマチ、高血圧、狭心症	アシクロビル	回復
26歳女性	痙攣	痙攣重複発作	COVID-19ワクチン接種副反応の疑い、てんかん				抗痙攣薬	回復
52歳女性	前進筋肉痛	予防接種副反応				骨粗鬆症	ラクテック	回復
64歳女性	発熱、上腕・大腿痛					家族性地中海熱	アセトアミノフェン、補液	回復
89歳男性	意識障害	多臓器不全				心不全	GI療法	死亡
36歳女性	腹痛, 血圧低下	アナフィラキシー					アドレナリン、ステロイド	回復
23歳男性	発熱, 胸痛	心筋心膜炎				統合失調症	ロキソプロフェン	回復
16歳女性	息切れ, 膨疹	アナフィラキシー	予防接種副反応				アドレナリン、ステロイド	回復
32歳男性	心停止	心室細動	蘇生に成功した心停止	細菌性肺炎			抗不整脈薬 (救急科受診)	死亡

入院した30症例の症状・病名・検査・治療・転帰 (2/2)

(医師宛調査)

年齢・性別	症状	病名1	病名2	病名3	病名4	疾患名	検査・治療内容	転帰
69歳女性	発熱, 下痢	サルモネラ腸炎				バセドウ病、気管支拡張症	解熱鎮痛剤	回復
83歳女性	意識障害、SpO2低下	意識障害	脳梗塞	新型コロナウイルスワクチン副反応(疑い)		脳梗塞、肥大型心筋症	補液、イーケプラ、ラシックス、スルバシリン、オメプラゾール	不変
61歳男性	嘔気・嘔吐, 意識障害	意識障害	脳皮質下出血	脳動静脈奇形破裂	新型コロナウイルスワクチン副反応(疑い)		補液、イーケプラ、ジルチアゼム、グリセノン、ニカルジピン	死亡
78歳女性	じんま疹、呼吸苦	紅斑症	呼吸困難	アナフィラキシー(疑い)	新型コロナウイルスワクチン副反応(疑い)		ステロイド、補液、ボスミン、ポララミン、ルパフィン	回復
27歳女性	倦怠感, 筋肉痛, 疼痛(関節痛、筋肉痛、胸痛、頭痛、腹痛以外, 集中力低下)	COVID-19ワクチン接種副反応					解熱鎮痛剤、ステロイド、漢方	悪化
85歳男性	倦怠感, 左上肢運動障害	多発性筋炎				左内頸動脈狭窄	ステロイド	軽快
21歳男性	胸痛, 発熱	急性心筋炎						回復
48歳女性	頭痛, 嘔気・嘔吐, 筋肉痛						解熱鎮痛剤、補液	回復
61歳男性	胸痛							回復
54歳女性	息切れ, 嘔気・嘔吐, 筋肉痛					直腸癌		回復
52歳女性	発熱, 嘔気・嘔吐, 腹痛, 疼痛	上行結腸憩室炎				大腸ポリープ、胆のうポリープ	解熱鎮痛剤、補液	回復
77歳男性	ろれつ障害	アテローム血栓性脳梗塞				高血圧、脳梗塞、狭心症、高尿酸血症	補液、クロピトグレル、アスピリン	回復
56歳女性	集中力低下	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症				喘息	ステロイド、免疫抑制剤	回復
71歳女性	発熱	多系統萎縮症	誤嚥性肺炎			多系統萎縮症		死亡

医師からの調査報告のまとめ

(医師宛調査)

- 報告のうち約7割が女性であり、女性の中では40代が最多であった。
- 2021年6～8月に接種した事例が多く、接種回数としては4回目接種までの中で1回目及び2回目接種後の事例がそれぞれ約4割以上と多くを占めた。
- 特定の症状や疾病への報告の集中はみられなかった。
- 接種から症状の発現までの期間は、9割弱が1週間以内であり、症状の持続期間が確認できた事例のうち約2/3は4週間以内に症状が改善していた※。
- 転帰の確認できた症例のうち、9割弱の事例で軽快または回復が確認された。

※本研究は、全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介により、新型コロナワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する専門的医療機関に対して、「新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査」として行った調査結果であり、ワクチン接種後の約1/3の事例において4週間以上の症状が持続するわけではないことに留意が必要。

*本調査では、症状と接種との因果関係は評価できない点に留意が必要。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

総括

1. 本調査は第二報であり、調査期間の延長により報告施設数及び症例数が増加した。
2. 今回報告された症状、確定病名、および疑い病名の一覧からは、引き続き現時点で懸念を要するような特定の症状や疾病の報告の集中はみられなかった。
3. 遷延する症状について、症状の持続期間が31日以上等の事例の症状の精査を行ったが、全体の報告状況と同様に、特定の症状や疾患の報告の集中はみられなかった。また、現在疑義照会中の6例があるものの、症状の持続期間が31日以上等の事例の転帰についても、多くの事例で軽快又は回復していることが確認された。
4. 疑義照会を行っている症例についての確認対応が必要となる。

※本調査の性質上、症状とワクチン接種の間の因果関係を検証することはできないことに留意を要する。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

(参考資料)

(地域連携室宛調査)

初診日から直近の受診日までの入院の有無

有	62	25.8%
無	178	74.2%
合計	240	100.0%

※上記の入院等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて、当該事例の入院の有無やその病名について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な入院等を含みうることに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名 (1/3)

(地域連携室宛調査)

地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数
予防接種副反応	T881	48	過換気症候群	F453	2	ハント症候群	B022	1
アナフィラキシー	T782	11	視神経脊髄炎	G360	2	疥癬の疑い	B86	1
末梢神経障害	G629	10	てんかん	G409	2	肺癌	C349	1
頭痛	R51	10	神経障害性疼痛	G98	2	右乳房上内側部乳癌	C502	1
ギランバレー症候群	G610	7	急性心膜炎	I309	2	ヘアリー細胞白血病	C91.4	1
末梢神経障害性疼痛	G64	7	薬剤性アナフィラキシー	T886	2	急性骨髄性白血病	C920	1
発熱	R509	6	ショック			乳房腫瘍	D486	1
逆流性食道炎	K210	5	急性咽頭炎	J029	2	貧血	D649	1
蕁麻疹	L509	5	アレルギー性鼻炎	J304	2	播種性血管内凝固	D65	1
不眠症	G470	4	大腸ポリープ	K635	2	薬剤性顆粒球減少症	D70	1
便秘症	K590	4	腰椎症	M5456	2	発熱性好中球減少症	D70	1
耐糖能異常	R730	4	左関節周囲炎	M750	2	高ガンマグロブリン血症	D892	1
不安神経症	F411	3	微小変化型ネフローゼ症候群	N040	2	糖尿病	E110	1
慢性胃炎	K295	3	更年期症候群	N951	2	2型糖尿病	E110	1
リウマチ性多発筋痛	M353	3	呼吸困難	R060	2	黄体機能不全	E283	1
頸肩腕症候群	M5312	3	胸痛	R074	2	脂質異常症	E785	1
腰痛症	M5456	3	めまい	R42	2	脂質代謝異常症	E789	1
左肩関節周囲炎	M750	3	痙攣発作	R568	2	高尿酸血症	E790	1
肩関節周囲炎	M750	3	COVID-19ワクチン接種副反応	U129	2	低ナトリウム血症	E871	1
IgA腎症	N028	3	サルモネラ腸炎	A02.0	1	統合失調症	F209	1
嘔気	R11	3	急性胃腸炎	A099	1	うつ状態	F329	1
発疹	R21	3	ヘリコバクターピロリ感染症	A498	1	うつ病	F329	1
不明熱	R509	3	ヘルペス髄膜炎	B003	1	不安障害	F419	1
全身倦怠感	R53	3	水痘脳炎	B011 G051	1	解離性障害	F44.9	1
脱水症	E86	2	帯状疱疹性髄膜炎	B021	1	身体化障害	F450	1
過換気症候群	F453	2				神経症	F489	1
						頸椎症性筋萎縮症	G128	1

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名(疑い病名は除く)について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名 (2/3)

(地域連携室宛調査)

地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数
多発性硬化症	G35	1	ウイルス性心筋炎	I400	1	急性胃粘膜病変	K250	1
小児特発性部分てんかん	G40.0	1	急性心筋炎	I409	1	胃びらん	K259	1
普通型片頭痛	G43.0	1	左脚ブロック	I447	1	急性胃炎	K291	1
片頭痛	G439	1	心室期外収縮	I493	1	萎縮性胃炎	K294	1
筋収縮性頭痛	G442	1	うっ血性心不全	I500	1	胃炎	K297	1
顔面神経不全麻痺	G510	1	心筋炎疑い	I514	1	上行結腸憩室炎	K573	1
胸郭出口症候群	G540	1	脳動静脈奇形破裂	I60.8	1	肝硬変症	K746	1
肋間神経痛疑い	G580	1	脳皮質下出血	I61.0	1	脂肪肝	K760	1
ギラン・バレー症候群疑い	G610	1	脳出血	I619	1	肝機能障害	K769	1
多発性神経障害	G629	1	アテローム血栓性脳梗塞	I633	1	自己免疫性膵炎	K861	1
免疫介在性壊死性ミオパチー	G724	1	脳血管障害	I679	1	頸部リンパ節炎	L040	1
頸髄症	G959	1	陳旧性多発性脳梗塞	I693	1	モデルナアーム	L27	1
頸髄症の術後	G959	1	精索静脈瘤	I861	1	モデルナアーム + 多形紅斑	L270	1
眼瞼炎	H010	1	両精索静脈瘤	I861	1	薬疹	L270	1
両皮質性加齢性白内障	H250	1	起立性低血圧	I951	1	体幹湿疹	L309	1
左網膜中心静脈閉塞症	H348	1	起立性低血圧症	I951	1	薬剤性蕁麻疹	L50.8	1
両遠視性乱視	H522	1	急性上顎洞炎	J010	1	じんま疹	L509	1
末梢性めまい	H813	1	咽頭痛	J02.9	1	結節性紅斑	L52	1
末梢性めまい症	H813	1	急性上気道炎	J069	1	紅斑症	L53.9	1
感音性難聴	H905	1	副鼻腔炎	J329	1	皮脂欠乏症	L853	1
難聴	H919	1	アレルギー性気管支炎	J450	1	スイート病	L982	1
高血圧性緊急症	I10	1	急性呼吸不全	J9609	1	予防接種後関節障害	M0229	1
高血圧症	I10	1	呼吸不全	J9699	1	RS3PE症候群	M0600	1
本態性高血圧	I10	1	口腔粘膜炎	K123	1	成人発症スチル<Still>病	M0610	1
高血圧	I10	1	舌痛症	K146	1	Crowned-dens syndrome	M1128	1
狭心症	I209	1	維持療法の必要な難治性逆流性食道炎	K210	1	両変形性膝関節症	M171	1
心臓心筋炎	I319	1				左肩関節拘縮	M2451	1

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名(疑い病名は除く)について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名 (3/3)

(地域連携室宛調査)

地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数	地域連携室 (病名)	(ICD-10コード)	症例数
右肩関節痛症	M2551	1	NONE	none	1	症候性痙攣発作	R568	1
肩関節痛症	M2551	1	洞性頻脈	R000	1	痙攣重積発作	R568	1
肘関節症	M2552	1	動悸	R002	1	重度痙攣発作	R568	1
両膝関節痛	M2556	1	労作時呼吸困難	R060	1	ショック	R579	1
右足関節痛	M2557	1	右前胸部痛	R072	1	体重減少	R634	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301	1	左胸部痛	R072	1	悪寒	R688	1
ANCA関連血管炎	M318	1	低酸素血症	R090	1	境界型糖尿病	R730	1
多発性筋炎	M332	1	胸膜炎	R091	1	高クレアチンキナーゼ血症	R748	1
シェーグレン症候群	M350	1	胸部不快感	R098	1	右肩腱板損傷	S460	1
不全型ベーチェット病	M352	1	腹痛症	R104	1	右手掌挫創	S618	1
リウマチ性多発性筋痛	M353	1	嘔吐症	R11	1	右小指骨折	S6260	1
頸椎症性脊髄症	M4712	1	胸部膨満	R14	1	両四肢刺虫性皮膚炎	T634	1
変形性頸椎症	M4782	1	手指先しびれ	R20.8	1	アナフィラキシーショック疑い	T782	1
頸椎症	M4782	1	感覚異常症	R202	1	咽頭アレルギー	T784	1
胸椎脊髄神経根症	M5419	1	しびれ感	R208	1	予防接種後副反応	T88.1	1
感染性筋炎疑い	M6009	1	左知覚障害	R208	1	コロナワクチン副反応疑い	T881	1
両肩関節周囲炎	M750	1	左上肢知覚異常	R208	1	COVID-19肺炎	U071	1
線維筋痛症の疑い	M79.79	1	左上肢しびれ	R208	1	COVID-19	U071	1
肩部筋痛	M7911	1	左手背腫脹	R223	1	コロナ感染症	U12	1
頸部筋肉痛	M7918	1	上肢脱力	R29.8	1	COVID-19ワクチンによる副反応疑い	U12	1
左下肢痛	M7966	1	四肢脱力	R29.8	1	COVID19ワクチン接種副反応	U12	1
右下肢痛	M7969	1	意識障害	R40.2	1	COVID-19ワクチン接種副反応の疑い	U12	1
複合性局所疼痛症候群	M8900	1	味覚障害	R432	1	COVID-19ワクチン副反応疑い	U12	1
左上筋頭腕腱鞘炎	MG6599	1	夜間性不明熱	R509	1	COVID-19ワクチン接種副反応・詳細不明	U219	1
ANCA関連腎炎	N017	1	微熱	R509	1	COVID-19関連の多系統炎症性症候群	V109	1
急速進行性糸球体腎炎	N019	1	急性疼痛	R52.0	1			
慢性腎臓病ステージG2	N289	1	慢性疼痛	R522	1			
尿路感染症	N390	1	左大腿疼痛	R529	1			
男性更年期障害	N508	1	倦怠感	R53	1			
			無熱性けいれん	R56.8	1			

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和3年(2021年)2月1日から令和4年(2022年)5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名(疑い病名は除く)について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。